



外務省認定事業「日越外交関係樹立50周年」～ 日越合作絵本『トモダチ』を読み聞かせ～

本市在住ベトナム人は、中国人に次いで2番目に多く、9月末時点で2,793人、年々増加しています。令和5年に日越外交樹立50周年を迎えるにあたり、本市は両国の更なる交流と相互理解の機運を醸成するために、外務省より日越外交関係樹立50周年事業の認定を受け、日越合作絵本「トモダチ」の読み聞かせを行います。

この絵本は、日本人絵本作家あいはらひろゆき氏とベトナム人イラストレーターDomDom氏が「友情」をテーマに共同制作したものです。物語は、くまのぬいぐるみの「ガウ」と黒猫のムンの出会いから始まり、旅をする中でお互いが心を通わせ、助け合い、やがて信頼し合うというストーリーとなっています。この絵本を通して、日本・ベトナム両国の人たちが異国の文化を受け入れ、助け合い、本当のトモダチになってほしいという願いが込められています。

当日は、絵本の読み聞かせの他、ベトナム・ハノイとオンライン中継し、市場や屋台の様子を通して、ベトナムの今を紹介します。



- 日 時 令和4年11月6日(日)、12月4日(日)
令和5年2月12日(日)
第1部 11時00分～12時00分
第2部 13時30分～14時30分
- 会 場 テラスモール松戸3階コミュニテールーム
(松戸市ハケ崎2-8-1)
- 内 容 絵本「トモダチ」の読み聞かせ(日越2カ国語)
ベトナム・ハノイとオンライン中継

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市経済振興部国際推進課 ☎047-710-2725

FAX047-363-2653 ✉ mckokusai@city.matsudo.chiba.jp

日本人の人気絵本作家が ベトナム人の注目イラストレーターと 絵本を共同制作



絵本作家のあいはらひろゆき氏がベトナム人イラストレーターDomDomさんと友情をテーマにした絵本をつくりました。文化や習慣の違いを乗り越えて、コロナ禍での作業の難しさを乗り越えて、完成した作品です。

2021年1月にベトナムでベトナム語版(VND88,000/日本では1,650円)がベトナム国営大手キムドン出版社から発売されました。多くのベトナムメディアが絵本を紹介しています。そして、2021年10月に日本で日本語版(2,200円)がサニーサイドブックスから発売されました。

物語は、くまのぬいぐるみのガウと黒猫のムンの出会いからはじまります。旅するなかで心を通わせ、助け合い、やがて信頼し合うようになるというストーリーです。

いま日本には44万人のベトナム人が暮らしています。ベトナム人に限らず、在日外国人は増え続けています。異国の文化や習慣を受け入れ、助け合い、本当のトモダチになってほしいという願いを込めています。幼い子どもたちをはじめ、小学生、中学生、高校生、大学生、大人たちにも読んでほしい一冊です。



帯には駐日ベトナム大使館
ヴェーホンナム大使の温かい
メッセージが載っています



<あいはらひろゆき プロフィール>

1961年仙台市生まれ。長女の誕生をきっかけに書いた絵本『くまのがっこう』が大ヒットして絵本作家に。『くまのがっこう』(ブロンズ新社)は海外でも刊行され、映画化もされる。2020年に発表した読み聞かせ絵本『はっはっはくしょーん』シリーズ(角川書店)も大ヒット中。サニーサイドブックス代表。

<DomDom プロフィール>

ベトナム人。フリーランスのイラストレーター兼漫画家。大学では法律を学んだものの、絵の世界で生きることを決意した。光、風、音、香りまでを感じさせる画風が評価されている。2019年、ベトナムのScholastic Picture Book Awardで絵本『屋根の上の少女と浜辺の少年』が賞を獲った。



問い合わせ先 トモダチプロジェクト <https://sites.google.com/view/tomodachiproject/>

●日本の窓口 KIKUNAMI 合同会社 久保田明子
東京都渋谷区神宮前3-25-18 THE SHARE 217号
Tel 090-4240-7679
Mail kubota-a@kiku-nami.com

●ベトナムの窓口 三進ベトナム 新妻東一
Room 401, 111 Mai Hac De, Q. Hai
Ba Trung, Hanoi, Vietnam
Tel +84-24-39454142
Mail toichi.niizuma@sanshinkoeki.co.jp



絵本作家 あいはらひろゆき

代表作「くまのがっこう」シリーズは累計発行部数 220万を超え、海外でも出版されています。そのほか、100近い作品を発表しています。NHKの人気アニメ「がんばれ！ルルロロ」の脚本やNHKキャラクター「ななみちゃん」の企画開発なども行っています。

キャラクター研究分野での活動も多く、東京財団主催の「キャラクター創造研究会」に茂木健一郎、船曳建夫などと参画、「87%の日本人がキャラクターを好きな理由」(学研・香山リカと共著)、「キャラ化するニッポン」(講談社現代新書)では、「キャラ」をテーマに現代社会を鋭く読み解き、多方面で話題になりました。国際交流基金企画の「キャラクター大国ニッポン展」のキュレーターも務め、パリ、ロンドン、上海など世界を巡回し、上海、マドリード、ロンドンで基調講演も行いました。2004～5年には東京大学大学院情報学環特任研究員にも就任。白百合女子大学人間総合学部で「キャラクター論」を講義。講演会やテレビ、雑誌、新聞等への出演、寄稿、コメントも多数あります。



イラストレーター DomDom

画家のDomDom(ドムドム、本名ヴー・トゥイ・ゴック・ハー)は90年代生まれ。子どもの漫画のイラストを専門としています。「麦わらの王子」(オムニバス2017年)、「父の手」(文:ホアイ・アイン、2017年)、「ハムチョイ王国ジェニーの冒険」(文:レー・アイン・ヴィン、レー・タム、2019年)、「こんな話、あんな話」(女性出版社&スカイブックス、2020年)など、2017年から現在までベトナム国営大手のキムドン出版社の多くの本の装丁に参加しています。

画家ドムドムは、作品「屋根の上の少女と浜辺の少年」で、Scholastic Picture Book Award 2019を受賞しました。この本はまた、2021年にScholasticによって新たに出版されました。

Scholasticは、米国に拠点を置く100年以上の歴史を持つ出版グループです。

Những người bạn

日本とベトナムの合作絵本

2カ国語で
読み聞かせ



参加費
無料

絵本「トモダチ」の
ムンとガウが
ベトナムの旬を紹介



詳細は松戸市のホームページを参照ください ➡



会場

テラスモール松戸
3階コミュニティルーム

開催日時

2022年 11月6日(日) 第1部 11:00 - 12:00
12月4日(日) 第2部 13:30 - 14:30
2023年 2月12日(日)

主催
共催
連絡先

公益財団法人松戸市国際交流協会
トモダチプロジェクト / 松戸市
松戸市経済振興部国際推進課 047-710-2725

